

聖なる丘だより

第57号

■発行日／令和4年1月



新年のごあいさつ

皆様明けましておめでとうございます。お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年の夏はコロナ禍の中でオリンピックが開催され総選挙も行われ国の行事は何とか終了しました。病院は春からワクチン接種が始まり業務外の作業で大変でした。12月からはコロナ第6波に備えて職員に3回目のワクチン接種を行いました。今年も引き続き高齢者、次いで一般者に対する接種が行われます。寅年の今年こそは早く終息してほしいと願うばかりです。

セントヒル病院の今年は先ず安心、安全な医療を大前提に業務の迅速化と質の高い医療を目標に頑張りたいと思います。診療面では呼吸器内科外来の中で一般内科診療を行い新しいスタイルの内科部門にします。他の施設や医療機関との連携を深め患者さまが安心して弊院を御利用頂けるよう環境を整備し、地域医療の為に貢献したいと思います。皆様の御協力の程よろしくお願い致します。

最後になりましたが皆様方にとりまして今年が本当に良い年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

医療法人聖比留会
セントヒル病院

院長 西嶋 雋嘉



病院の理念

信頼される

私達は地域住民に安心できる病院を目指します。

親しまれる

基本方針

1. 患者さまの人権を尊重し、個人の情報を保護します。
2. 安全管理を徹底し、患者さまに満足される医療を提供します。
3. 最新の医療機器・設備による高水準の医療を提供します。
4. 地域医療機関との連携を強化し、患者さまのニーズに応えます。
5. 働き甲斐のある職場、健全な病院運営に努めます。



医療法人聖比留会

セントヒル病院

〒755-0155 山口県宇部市今村北3丁目7番18号

TEL(0836)51-5111 FAX(0836)51-9999

<http://www.sthill-hp.or.jp/st/>

セントヒル病院

検索



日本医療機能評価機構
認定第 MAS4-3 号

腫瘍内科の紹介



当院では毎週水曜日午後に井岡達也医師が腫瘍内科の診療を行っております。腫瘍内科とは様々ながんに対して薬物療法を中心に関わっていく診療科となっております。現在、2人に1人が「がん」に罹る時代となっており、それに伴い薬物療法による治療の進歩も目覚ましいスピードで進んでいます。その中でがんの診療は複雑化してきており、がん治療専門医である腫瘍内科医によるがん治療管理の必要性は益々高まっています。当院の腫瘍内科では患者さまのQOL(生活の質)を維持しつつ、院内各科と連携しつつ最善の薬物療法を提供してまいります。



腫瘍内科 医師

井岡 達也

こんにちは、山口大学の井岡達也です。2020年4月に、大阪国際がんセンターから山口大学に異動してまいりました。

最近、抗がん剤の種類も非常に増えてきました。豊富な経験に基づいて、患者さま一人ひとりにあった抗がん剤の種類や投与量を患者さまと相談しながら決めていきたいと思います。外科手術と同様、抗がん剤の治療も主治医の経験により効果や副作用が左右されます。

人生は一回きりですので、後悔のないように、治療したいですね。

第三駐車場についてのお知らせ

セントヒル病院の外来駐車場スペース確保のため、第三駐車場を整備しました。第一駐車場、第二駐車場が満車の際は、こちらの第三駐車場をご利用ください。



新入職員の紹介

新しいスタッフが加わりました！



✿ 新任医師の紹介



呼吸器内科にて約20年間に渡り診療に携わってきました長崎美禰子副院長が2021年5月末日に退職され、呼吸器内科には新しく上田宏隆医師が着任されました。

呼吸器内科 医師 上田 宏隆

2021年7月より常勤としてお世話になっております呼吸器内科の上田と申します。地域の皆様に少しでもお役に立てるように努力して参ります。宜しくお願い申し上げます。

✿ 非常勤医師の紹介

現在、消化器内科では毎週月曜日、
山口大学医学部附属病院より胆膵班の末永医師、
消化管班の五嶋医師2名の医師が診療にあたっております。



消化器内科 医師 末永 成之

胆道・膵臓疾患の診療を専門とし、非常勤として勤務させていただいている末永と申します。胆道(胆嚢や胆管)の主な病気としては胆石症があり、健診で偶然指摘される場合もありますが、食後の腹痛や心窩部不快感などの症状を引き起こすこともあります。内視鏡治療や外科手術が必要となる場合もありますので、気になる症状があればご相談下さい。また、膵臓の病気は非常にわかりにくいことも多く、状況に応じて腹部エコー、CT、MRI、超音波内視鏡、内視鏡的膵管造影検査などを駆使して診療にあたっています。患者さまと相談しながら適切な診療が行えるように日々精進しています。よろしくお願いいたします。

消化器内科 医師 五嶋 敦史

消化器内科医師の五嶋と申します。普段は山口大学医学部附属病院で消化管の分野を専門として勤務しております。当院では月曜日の胃カメラの診療に携わせて頂きます。疾患の早期発見を目標に研鑽したいと思っております。また、内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)といわれる比較的新しい技術を用いて、早期胃癌の胃カメラ治療の実施を開始しました。体への負担が少ない胃カメラ治療は、きっと患者さまのお役に立てるものと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策及び3回目のワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症は2021年12月時点では感染者数は低水準に収まっていますが、まだ油断ができない状況です。今後、新変異株を含め感染拡大を引き起こさないためにも当院では一層の感染対策に力を入れておりますので、ご来院される患者さまにも以下の3点のご協力を引き続きお願いいたします。



① マスクの着用



② 手指消毒



③ 体温測定

また3回目のワクチン接種は、2022年2月以降より順次開始していく予定です。詳細については、ホームページ等でお知らせいたしますので、今しばらくお待ちください。



スタッフ募集中

セントヒル病院は、長く働いていける職場を目指しています。私たちと一緒に働いてみませんか？

募集職種	総務 ▶ 募集人員 1～2名
勤務内容	人事・労務業務全般(パソコン入力あり)
資 格	不問、30歳以下、短大卒以上
勤務時間	8時00分～17時00分(1ヶ月単位の変形労働時間制週40時間勤務)
給 与	152,400円～182,800円
諸 手 当	[住 宅 手 当] 有(借家の世帯主であること) [通 勤 手 当] 通勤距離に応じ、最高20,000円/月まで支給
社会保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
採用担当者	総務部長/小林 TEL.(0836)51-5111

患 者 さ ま の 権 利

1.人権を尊重される権利

- 疾病の種類、社会的立場等に関わらず、すべての人には良質な医療を平等かつ公平に受けられる権利があります。患者さまは個々の人格や価値観などを尊重され、自らの意見を述べる権利があります。
- 人道的ターミナルケアを受ける権利及びリビングウィルを尊重し、できる限り尊厳を保ちつつ死を迎える為にあらゆる可能な支援を受ける権利があります。

2.最善の医療を安全に受けられる権利

- 常に患者さまご自身にとって最善の医療を受ける権利があります。

3.プライバシーが守られる権利

- ご提供いただいた病気に関わる私的な情報や診療の経過で得られた情報は当院の規程に従い厳正に取り扱います。患者さま自身の許可なく第三者へ提供しません。
- 医療の発展のため、治療の成果等を研究や教育へ活用させていただくことがあります。使用の際には、プライバシーの保護には細心の注意を払います。

4.医療の情報を知る権利

- ご自身のカルテに記載された自分自身の情報を開示され、自己の健康状態について情報を得る権利があります。

5.理解し納得できるまで説明を受ける権利

- 治療や検査の必要性や効果、危険性、他の治療方法の有無などについて、わかりやすい言葉や方法での説明を求める権利があります。

6.医療行為を選択する権利

- 自分の意思で主体的に治療方法等を決定することができます。また、複数の専門医等(セカンドオピニオン)の意見を求めたり、他の医療機関へ移動する事も出来ます。してほしくない治療を断ることもできます。
- 他の医師の意見を求めることで不利な扱いを受けることはありません。

平成14年9月10日作成
平成19年11月8日改定
平成20年11月6日改定
平成24年4月1日見直し



患者さまを
ご紹介いただける
医療機関へ

患者さまの診療情報提供書を事前にお受けしています。

診療情報提供書を当院地域医療連携室

TEL.0836-39-7496 FAX.0836-54-0911 へお願いします。

FAXの受付は平日(月曜日～金曜日)9時～17時となっています。